

簿記の仕訳 早見カード

仕訳は「何が増えて、何が減ったか」を左右に分けるだけ。まず下の表のルールを覚えましょう。

1

左右のルール（これがすべての出発点）

グループ	増えたら	減ったら	おもな勘定科目
資産	左（借方）	右（貸方）	現金・普通預金・売掛金・備品
負債	右（貸方）	左（借方）	買掛金・借入金・未払金
純資産	右（貸方）	左（借方）	資本金・繰越利益剰余金
収益	右（貸方）	左（借方） 取り消すとき	売上・受取手数料
費用	左（借方）	右（貸方） 取り消すとき	仕入・給料・支払家賃

左の合計と右の合計は、必ず同じ金額になります。迷ったら、この表に戻りましょう。

2

売る・仕入れる（三分法）

取引	借方（左）	貸方（右）
商品10,000円を現金で売った	現金 10,000	売上 10,000
商品30,000円を掛けで売った	売掛金 30,000	売上 30,000
売掛金30,000円が普通預金に入金された	普通預金 30,000	売掛金 30,000
商品20,000円を掛けで仕入れた	仕入 20,000	買掛金 20,000
買掛金20,000円を現金で支払った	買掛金 20,000	現金 20,000

3

前もって受け取る・支払う

取引	借方（左）	貸方（右）
注文を受け、内金5,000円を現金で受け取った	現金 5,000	前受金 5,000
商品を注文し、内金5,000円を現金で支払った	前払金 5,000	現金 5,000

よく出る取引の仕訳と、勘定科目の一覧

4 経費・給料・借入

取引	借方（左）	貸方（右）
家賃80,000円を普通預金から支払った	支払家賃 80,000	普通預金 80,000
文房具3,000円を現金で買った	消耗品費 3,000	現金 3,000
給料200,000円から源泉所得税15,000円を差し引き、普通預金から支払った	給料 200,000	預り金 15,000 普通預金 185,000
銀行から500,000円を借り、普通預金に入金された	普通預金 500,000	借入金 500,000

5 商品以外の物を買う

取引	借方（左）	貸方（右）
パソコン（備品）150,000円を買い、代金は月末に払う	備品 150,000	未払金 150,000
未払金150,000円を普通預金から支払った	未払金 150,000	普通預金 150,000

6 勘定科目は5つのグループのどれか

資産	現金・普通預金・当座預金・売掛金・受取手形・電子記録債権・繰越商品・前払金・未収入金・仮払金・貸付金・建物・備品・車両運搬具・土地
負債	買掛金・支払手形・電子記録債務・前受金・未払金・預り金・仮受金・借入金
純資産	資本金・繰越利益剰余金
収益	売上・受取手数料・受取家賃・受取利息・雑益
費用	仕入・給料・支払家賃・水道光熱費・通信費・旅費交通費・消耗品費・広告宣伝費・減価償却費・支払利息・雑損

日商簿記3級の範囲でよく使うものです。

合格した方は次の級へ。あと少しだった方は直前対策も。簿記専門の「わらびゼミナール」（同じ会社が運営）で、3級・2級・1級の合格を目指せます。くわしくは右のQRから。



わらびゼミナール